

LED ランプ交換に関する安全情報

皆様のご自宅や仕事場において蛍光灯からLED照明への切り替えは、もうお済みですか。実は2027年末までに、一般照明用蛍光灯の製造・輸出入が終了します。

蛍光灯をLED照明に変更するには、「蛍光灯器具ごとLED照明に交換する方法」と「ランプだけをLEDランプに交換する方法」の2種類の方法があります。

しかし後者では、古い既設の蛍光灯器具を使い続けると、外観に異常がなくても内部の電気部品が劣化し、発煙・発火につながるおそれがあります。

その様な「見えないリスク」から身を守るために、既設の古い蛍光灯器具を使い続けて事故に遭わないように、注意喚起を行います。

下記の資料は、NITE(ナイト)「独立行政法人製品評価基盤機構」が提供する安全に関する情報の一部です。これらの情報を参考にLED照明への安全な切り替えをお願いします。

記

①製品安全情報メールマガジン (2026. 4. 14 VOL. 498)

[000161209.pdf](#) 製品安全情報メールマガジン (2026.4.14 VOL.498)

②NITE プレスリリース (2026. 3. 26)

見た目はピカピカ、中身は劣化
～10 年超え「古い蛍光灯器具」の事故に注意～

[000160912.pdf](#) (NITE ニュースリリース) (2026.3.26)

[000160914.pdf](#) (ポスター)「古い蛍光灯器具に注意」

③NITE ニュースリリース (2025. 3. 27)

さらば蛍光灯、ようこそ LED
～でもランプ交換 ミスると事故に～

[000157280.pdf](#) (NITE ニュースリリース) (2025.3.27)